

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 医療法人雄之会 つきやま歯科医院
院長 築山 雄次 先生
2. 演 題 地域保健と職域保健の連携
～これからの臨床予防歯科と企業における予防歯科の取り組み～
3. 日 時 平成29年2月7日(火)14時00分～16時00分
4. 場 所 歯科棟南 4階 演習室
5. 要旨

近年、歯科診療所に定期的に予防メンテナンスを目的に通院する人が増加している。しかし、定期的な通院だけで健全な口腔を獲得できるわけではない。本来の予防通院の目的は、疾病を発症させない「早期診断・早期管理」であるが、「治療する文化」の臨床現場では、定期検診は疾患の「早期発見・早期治療」といった誤った手段になることもある。わが国において、本当の意味での根拠ある予防歯科は、まだ普及していない。

現在、より健康で元気に働ける人材を育むことを目的とした「健康経営」が、経産省によって提唱されている。数は少ないが、働く人の予防歯科に真剣に取り組む企業もある。

今回の講義では、臨床における予防歯科ベースの総合診療と企業における予防歯科の取り組みを紹介し、地域保健と産業保健の連携の視点から、成人の口腔保健について考えてみたい。

連絡先： 川口 陽子（健康推進歯学分野 内線 5476）